

Cisco IOx のための設定 APP コンソールアクセス

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料に Cisco IOx のための APP コンソールアクセスを設定する方法を記述されています。ゲスト OS (GOS) にパスワードなしでアクセスできるために、appconsole アクセスは既に提供された on Cisco IOx 地域管理者であるキーのために設定される必要があります。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- インストールされる IOx 必要
; <http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/routers/access/800/829/software/configuration/guide/IR800config/guest-os.html>
- インストール済み
APP; http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/routers/access/800/software/guides/iox/fog-director/reference-guide/1-2-0/fog_director_ref_guide/apps_page.html#78926

使用するコンポーネント

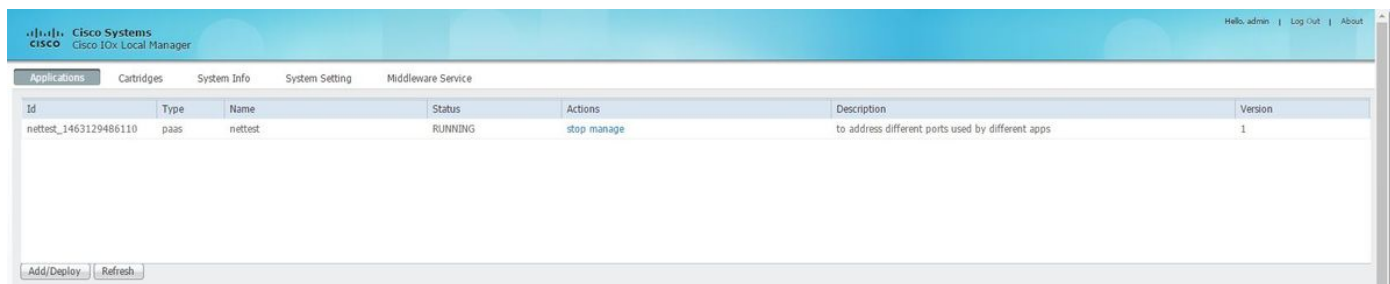
このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- IOx 地域管理者
- Windown クライアントPC
- putty.exe
- puttygen.exe

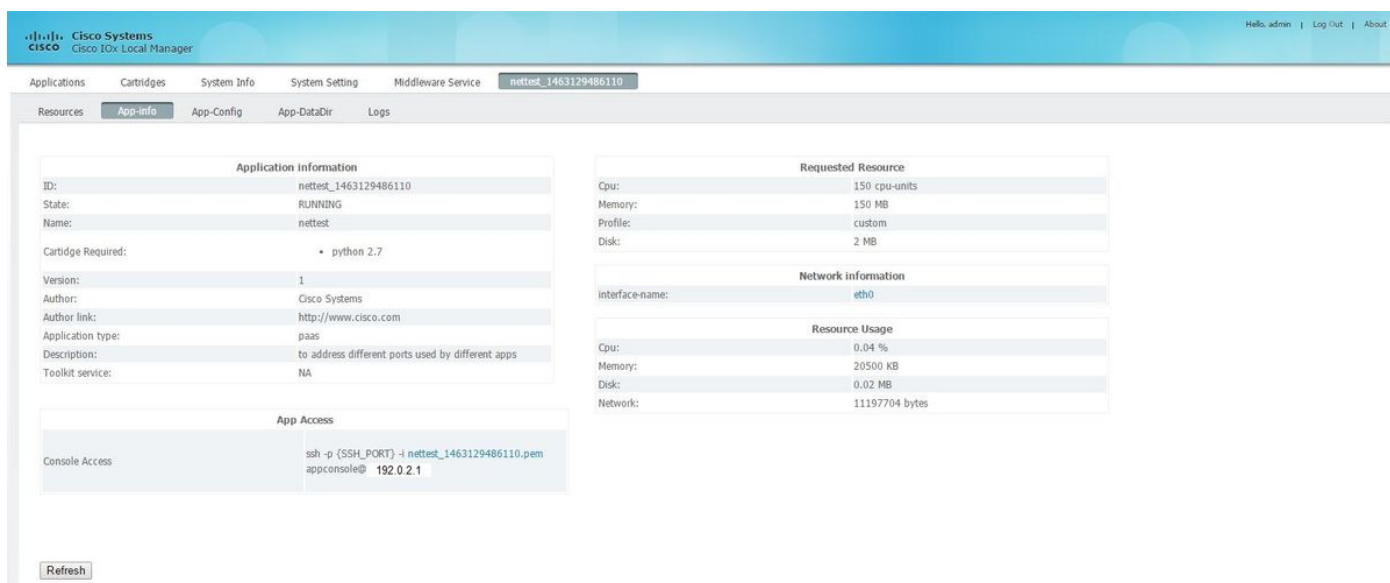
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

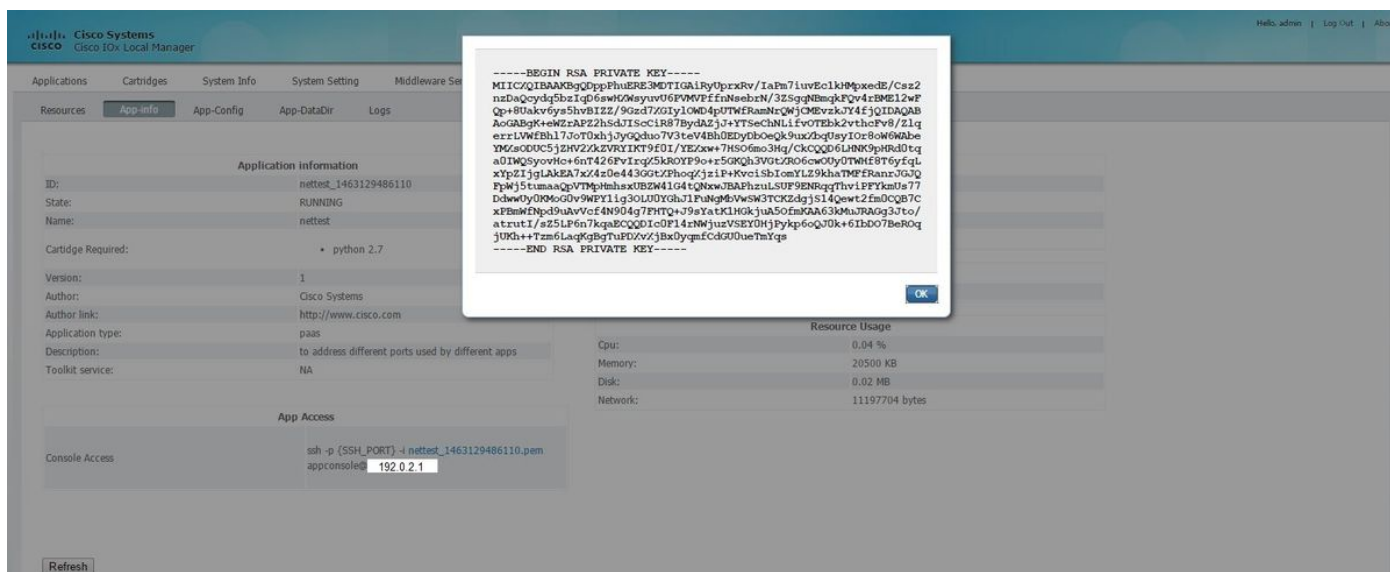
1. APP mangment の管理者ページから『Manage』 をクリックして下さい。



2. タブ アプリケーション情報をクリックして下さい。



3. ブラウザで示すために pvt キーのための .pem ファイルをクリックして下さい。

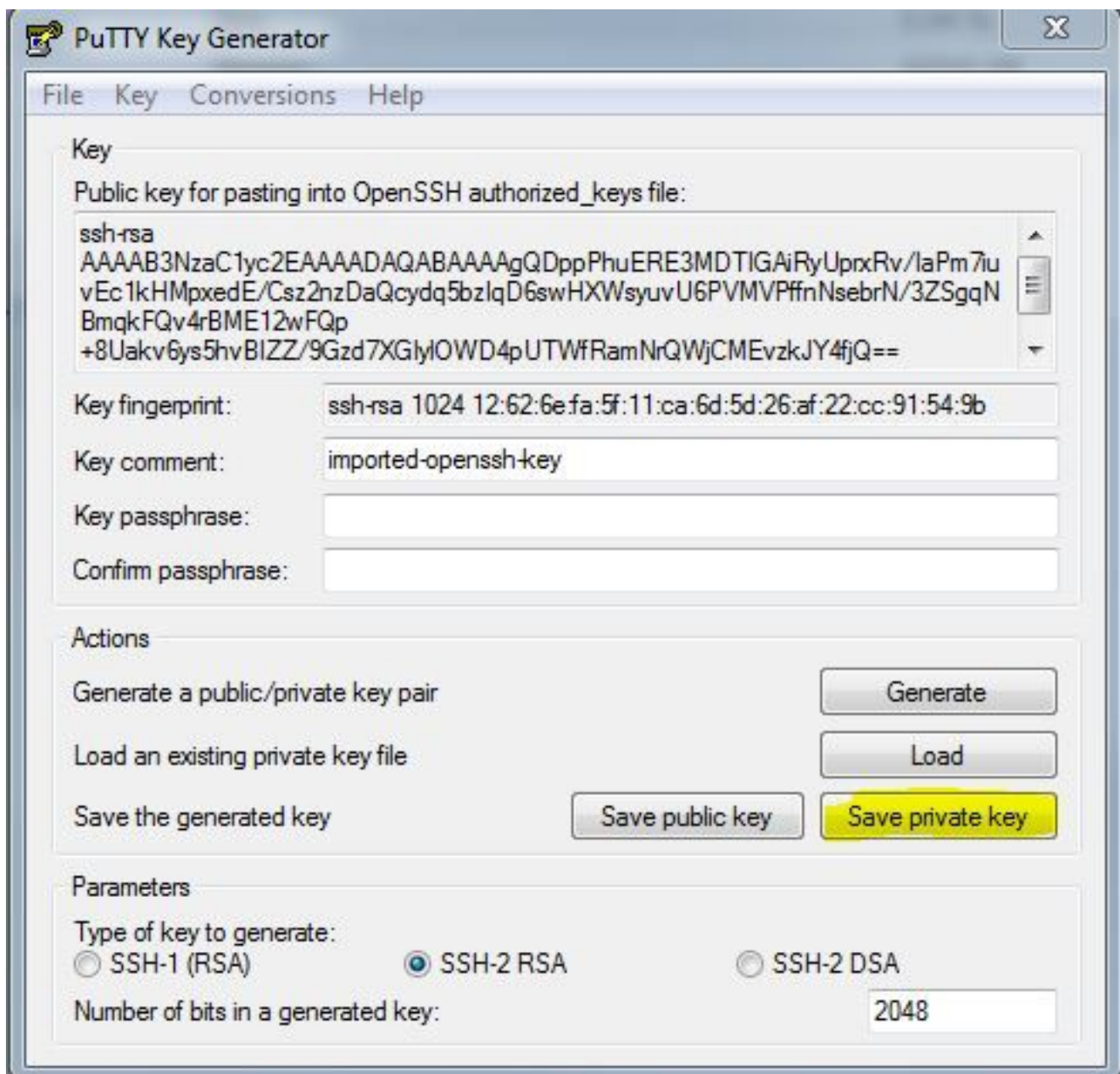


4. Copy は txtファイルとしてクライアントPC のデスクトップで pvt キーのコンテンツそれを保存し。

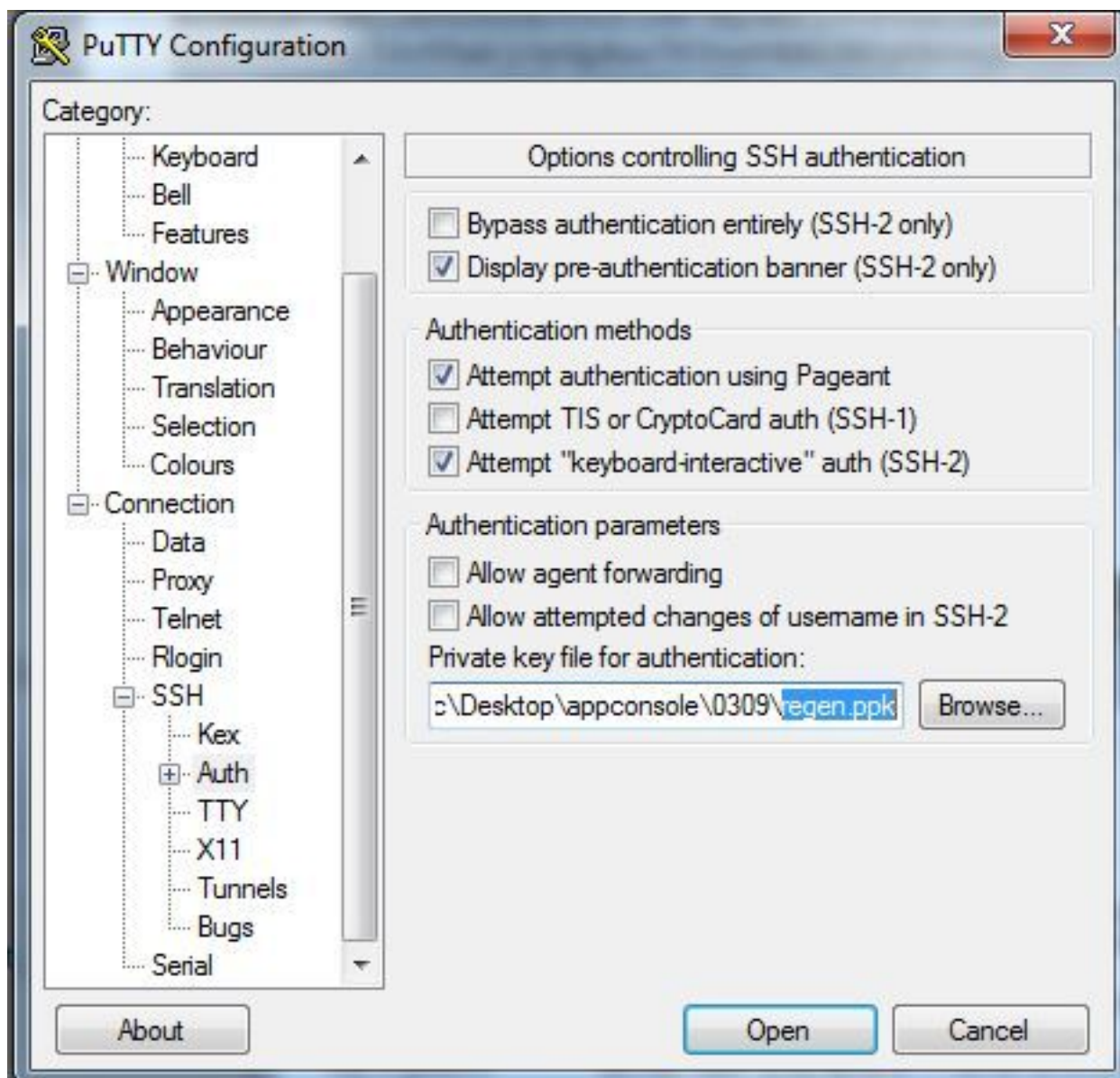
5. puttygen.exe を実行し、Conversionsand インポートにちょうどダウンロードしたキーを、ナビゲート インポートして下さい。



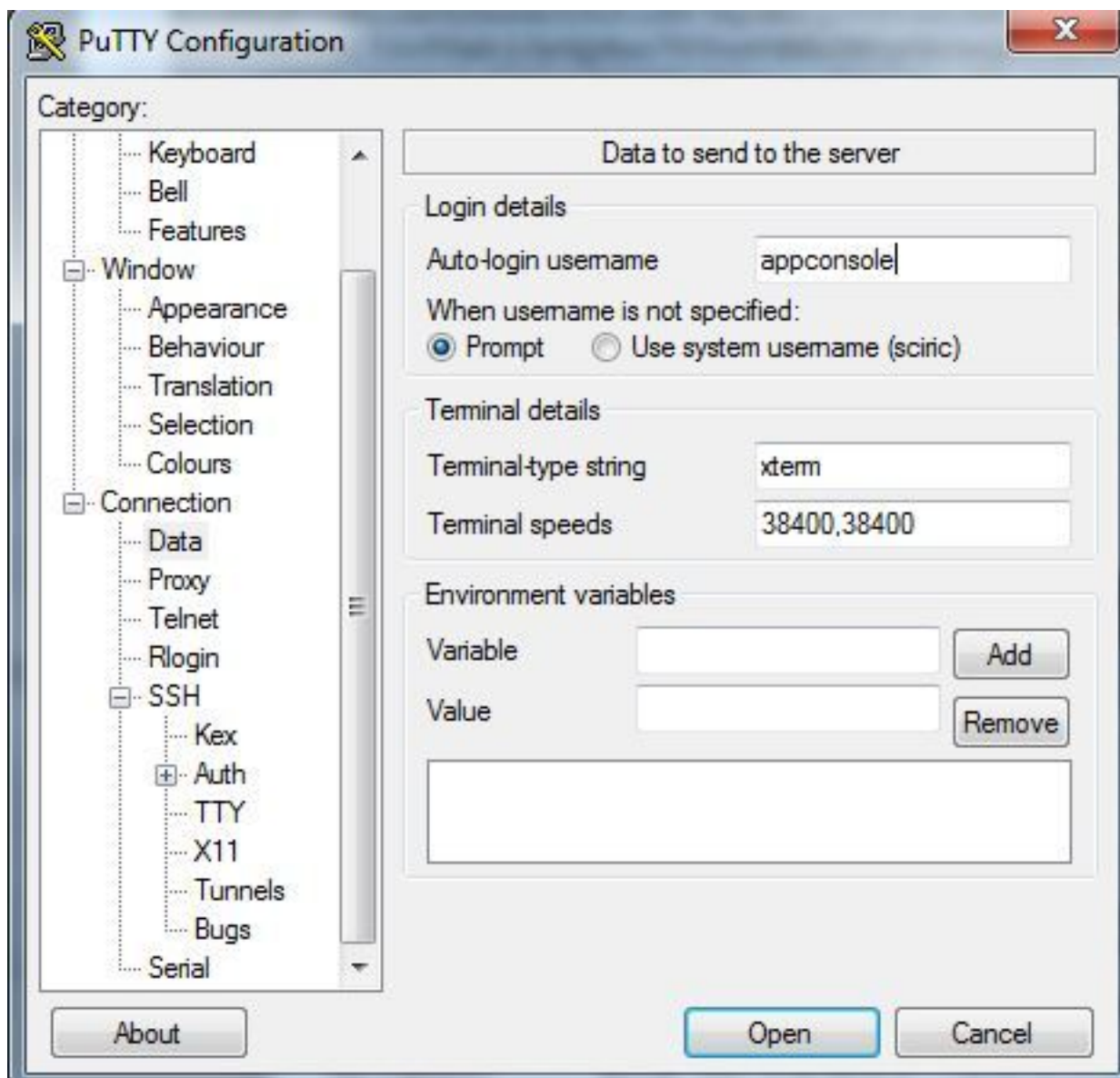
ファイルがインポートされれば、.ppk 拡張を用いるプライベートキーを、保存する必要があります。



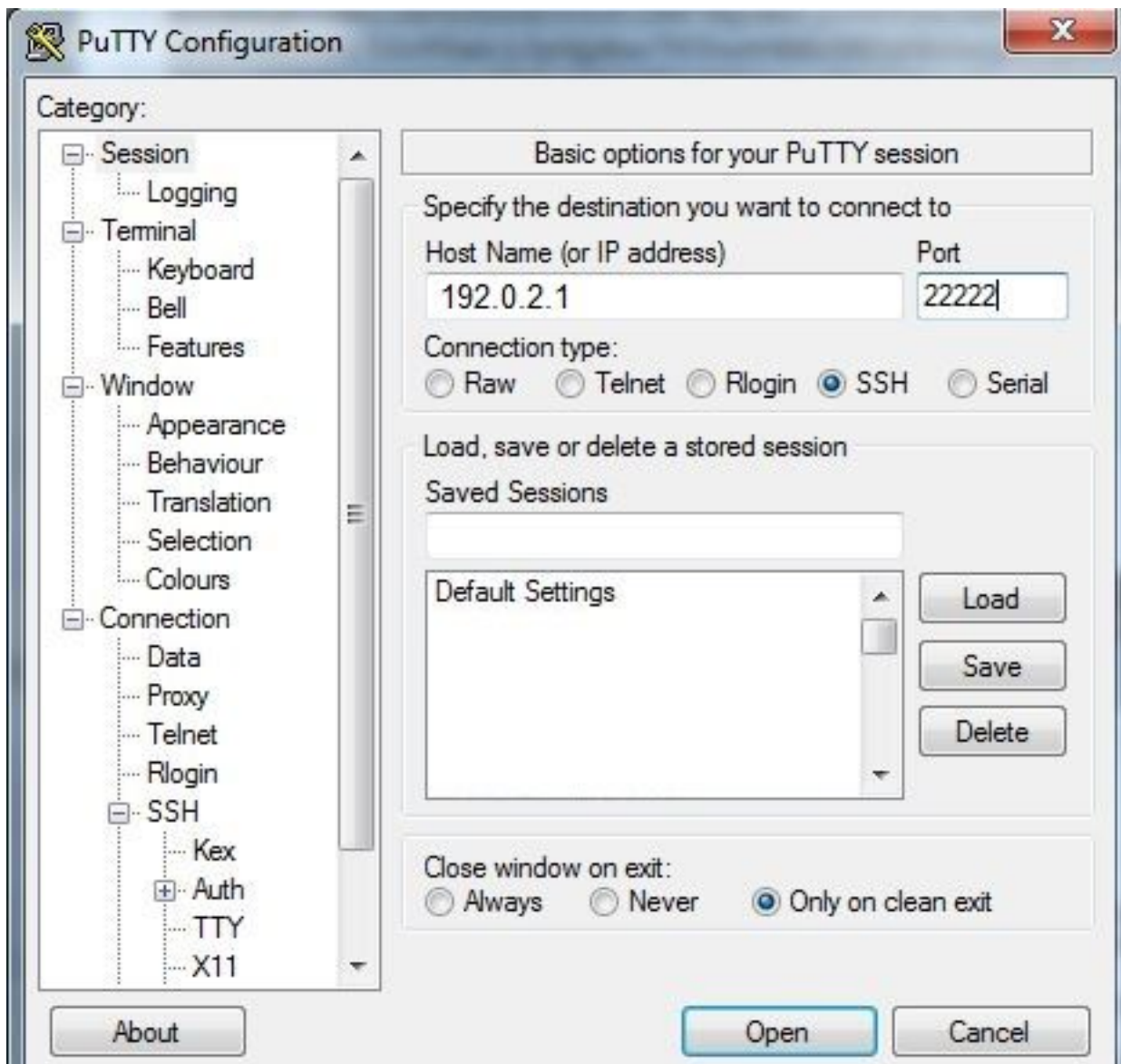
確立されるべき接続のための **putty.exe** を今開いて下さい。ちょうど生成される putty.exeprivate キーを示す必要があります。



appconsole ユーザを使用して下さい。



IoX GOS のために設定される previously あるポート番号を使用して下さい。



コンソールにログイン できませんはずです。

確認

このセクションでは、設定が正常に機能していることを確認します。

GOS とインストールされるルータのこのコマンドを実行して下さい。

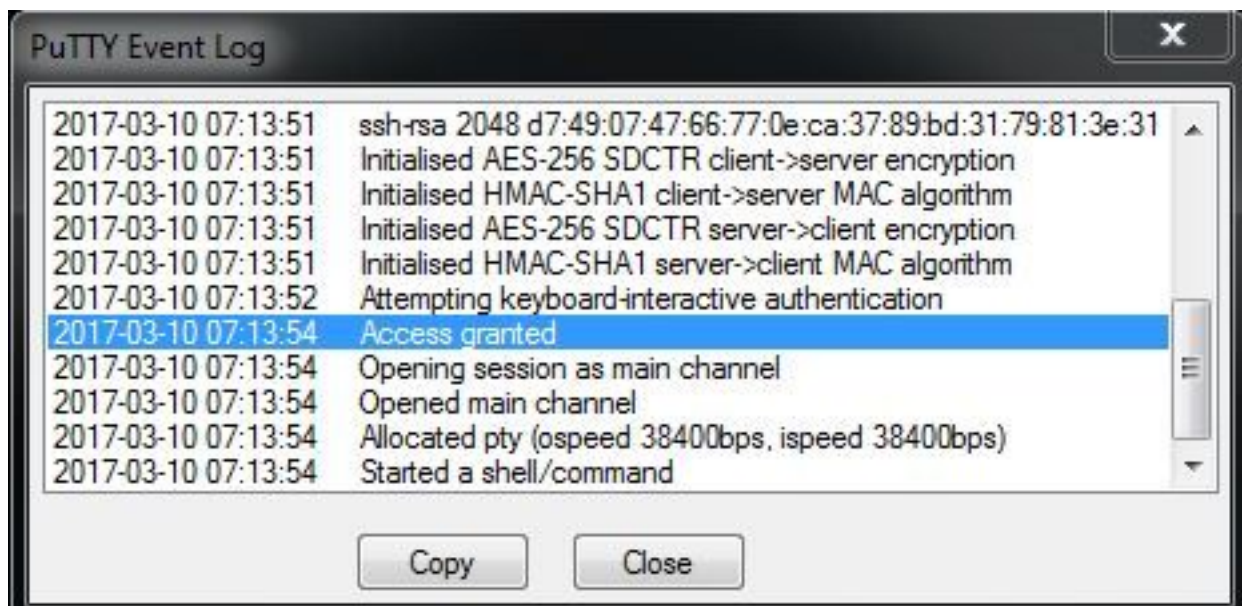
```
#sh ip nat translations
```

```
IR829GW_SJ_desk#sh ip nat translations
Pro Inside global      Inside local          Outside local         Outside global
tcp 192.0.2.1:2222     192.0.6.1:22         203.0.113.1:57551    203.0.113.1:57551
tcp 192.0.2.1:2222     192.0.6.1:22         ---                   ---
tcp 192.0.2.1:8443     192.0.6.1:8443      ---                   ---
```

トラブルシューティング

このセクションでは、設定のトラブルシューティングに役立つ情報を提供します。

putty.exe の右クリックでクライアント側からトラブルシューティングを始め、イベントログのために行ってください。



チェックするためにエラーは IOx 地域管理者から auth.log をダウンロードします。システムでセクション ログのローカル IOx マネージャで Info ページ見つけることができます。

▼ Logs

Logging Management

Log name	Timestamp	Log Size	View
caf.log	Fri Mar 10 13:31:13 2017	26006	download
obd.log	Fri Mar 10 13:31:08 2017	3127751	download
dmo.log	Wed Mar 8 00:11:59 2017	636	download
tpmc.log	Fri Mar 10 13:25:32 2017	317548	download
messages	Wed Mar 8 19:11:46 2017	37626	download
debug	Wed Mar 8 00:12:41 2017	5103	download
news.notice	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
news.err	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
news.crit	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
mail.err	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
mail.warn	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
mail.info	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
user.log	Wed Mar 8 19:12:16 2017	4736	download
mail.log	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
lpr.log	Wed Mar 8 00:11:15 2017	0	download
kern.log	Wed Mar 8 00:13:06 2017	38174	download
daemon.log	Fri Mar 10 13:11:47 2017	13916	download
syslog	Fri Mar 10 13:11:47 2017	57250	download
auth.log	Fri Mar 10 13:24:32 2017	478	download
dmesg	Wed Mar 8 00:10:29 2017	24780	download
lastlog	Fri Mar 10 13:24:32 2017	292584	download
wtmp	Fri Mar 10 13:24:32 2017	4992	download
boot	Wed Mar 8 00:11:37 2017	2396	download

```
Mar 10 13:24:32 IR829GW_SJ_desk-GOS-1 sshd[26112]:  
Accepted publickey for appconsole from 203.0.113.1 port 57551 ssh2:
```


RSA SHA256:MLSv45EJfxmhd66dkZG94ZKULTaCh5DpXYsSyLyjA8k

Mar 10 13:24:32 IR829GW_SJ_desk-GOS-1 sshd[26112]:

pam_unix(sshd:session): session opened for user appconsole by (uid=0)